

発生動向の概況

今回は、年末年始の医療機関の休診に伴い、例年と同様、多くの疾患で一時的に報告数が減少しています。

RS ウイルス感染症の定点当たり報告数は、第 51 週 6.2 人から第 52 週 4.5 人、第 53 週 2.9 人と減少していますが、依然として県内各地で多い状態が続いています。この疾患は、2 歳以下の乳幼児を中心に流行し、発熱や鼻汁、咳などのかぜ様症状の後、気管支炎や肺炎などに重症化する場合があります。乳幼児で激しい咳、痰が絡んだ咳や息苦しそうながみられたら、早めに医療機関を受診してください。感染予防のため、咳などの症状のある人はマスクを着用するとともに、外出後や食事の前の液体せっけんを使った手洗いを励行しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第 52 週 16.6 人から第 53 週 7.5 人と急減しました。例年、年末年始は報告数が減り、その後再度増加する傾向がありますので、引き続き感染予防を心がけてください。液体せっけんを使った手洗いを十分にいき、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は使い捨ての手袋とマスクを着用しましょう。

インフルエンザの報告は、第 52 週 16 例 (A 型 9 例、B 型 1 例、不明 6 例)、第 53 週 20 例 (A 型 8 例、B 型 1 例、不明 11 例) と散発の状態が続いています。

アメーバ赤痢の届出が 2 例ありました。この疾患には、汚染された飲食物を介しての経口感染と、性的接触による接触感染があります。近年、国内での感染が増加してきていますので、正しい知識を持ち、感染を予防しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症 : 結核 2 例

五類感染症 : アメーバ赤痢 2 例 (40 歳代男性、60 歳代男性)

侵襲性肺炎球菌感染症 1 例 (60 歳代男性)

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 0.3	散発程度。
RS ウイルス感染症	➡ 2.9	減少するも、依然として県内各地で多い。
感染性胃腸炎	➡ 7.5	減少。第 52 週に西条保健所、松山市保健所、中予保健所で多発。
伝染性紅斑	➡ 0.3	減少。第 52 週に今治保健所で多発。

解析評価委員のコメントから



インフルエンザ : [東予] 散発程度ですが、少しでてきました。ほとんど A 型です。 [中予] 年末年始で帰省した人からの感染と思われる B 型の報告がありました。A 型も含め、散発的です。

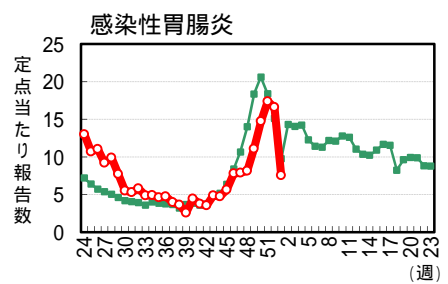
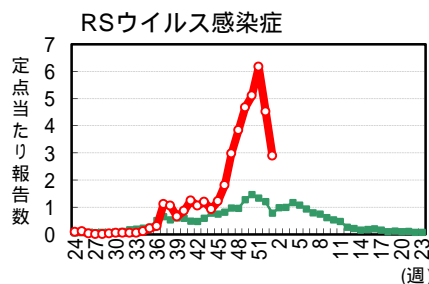
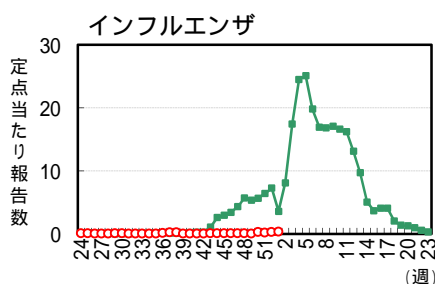
[南予] 当院ではほとんどみておりません。

RS ウイルス感染症 : [東予] 流行っています。 [中予] 引き続きみられます。年少児では、入院を要することが少なくありません。 [南予] 八幡浜では次第に減少傾向をみせていますが、宇和島はほぼ同じような発生状況で、現在も当院では RS 感染症用に 4 人部屋 1 つでは足りない状況です。

感染性胃腸炎 : [東予] 流行っています。 [中予] 引き続き多発しています。多くは数日で回復しますが、家族中でかかる例が少なくありません。

[南予] 宇和島では増加しています。今年に入ってさらに増えている印象です。

過去 30 週の動向 ( : 過去 30 週の動向、  : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 28 年 1 月 5 日現在

第 49 週と第 50 週に松山市で採取された流行性角結膜炎患者検体からアデノウイルス 3 型、下気道炎患者検体から RS ウイルス及びアデノウイルス 1 型が各 1 例検出されています。

感染性胃腸炎では、第 49 週から第 52 週に松山市で採取された検体からノロウイルスが 25 例(GI : 1 例、GII : 24 例)、ロタウイルスが 2 例、サポウイルスが 1 例及び下痢原性大腸菌が 2 例検出されています。第 49 週以降ノロウイルスの検出数が増加しています。

過去 5 週 検出病原体

(2015 年 11 月 30 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
49	11/30 ~ 12/6	松山市	流行性角結膜炎	アデノ 3	結膜ぬぐい液	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	9
				ロタ	糞 便	1
50	12/7 ~ 12/13	松山市	下気道炎	アデノ 1	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	9
				ロタ	糞 便	1
				下痢原性大腸菌	糞 便	2
51	12/14 ~ 12/20	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	6
52	12/21 ~ 12/27	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
				サポ	糞 便	1

月別病原体検出結果

検体採取月								合計
検出病原体	7	8	9	10	11	12		
ウイルス	コクサッキーA6	8	5	2	2			17
	コクサッキーA9	1	1			1		3
	コクサッキーA10	6						6
	コクサッキーA16	1		1				2
	コクサッキーB4	1						1
	コクサッキーB5	1						1
	エコー18					1		1
	エコー25		1	1				2
	ライノ	6	4	2	2	1		15
	インフルAH3	1						1
	RS			1		1		2
	ノロ	8	7		1	6	23	45
	サポ	10		1		1	1	13
	ロタ				5		2	7
	アストロ	4	2					6
	アデノ	1						1
	アデノ1						1	1
	アデノ2		1					1
	アデノ3						1	1
	アデノ4		2					2
	アデノ54	1			4	2		7
	アデノ56		1		1			2
	単純ヘルペス1			1				1
ウイルス計	49	24	9	15	13	28	138	
細菌	下痢原性大腸菌	4	2	3	1	2	2	14
	カンピロバクター				1	2		3
細菌計	4	2	3	2	4	2	17	

臨床診断別検出結果 (2015 年 10 月以降採取検体)

検出病原体	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	流 行 性 角 結 膜 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	発 疹 症 ・ 不 明 発 疹 症	合 計
コクサッキーA6		2					2
コクサッキーA9						1	1
エコー18				1			1
ライノ		1			1	1	3
RS				1			1
ノロ	30						30
サポ	2						2
ロタ	7						7
アデノ 1				1			1
アデノ 3			1				1
アデノ 54			6				6
アデノ 56			1				1
ウイルス計	39	3	8	3	1	2	56
下痢原性大腸菌	5						5
カンピロバクター	3						3
細菌計	8						8

注) 表中の検出数は 1 月 5 日集計分であり、その後の検出結果 (第 53 週分含む) は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2015年 第53週 (2015.12.28 ~ 2016.1.3)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点			基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 1週前 2週前 3週前 年 齢 別 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	
	インフルエンザ	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎		インフルエンザ(入院)
		迅速検査A型	迅速検査B型																					
四国中央	2	2		4		7	19	5		1					3	-	-							四国中央
西 条	5	2		24	1	5	57	2		2	2				1									西 条
今 治	2	1	1	22	6	10	18	2		2	3					3								今 治
松 山 市	4	1		26	3	14	98	3		3	2					1	-	-	-	-	-	-		松 山 市
中 予	4			9	1	23	18	1		2					1									中 予
八 幡 浜	2	1		11		12	35	3		1					3									八 幡 浜
宇 和 島	1	1		11		5	34	1							3									宇 和 島
愛 媛 県	20	8	1	107	11	76	279	17		11	7			11		6								愛 媛 県
1週前	16	9	1	167	11	155	615	17	3	36	12			12		10							5	1週前
2週前	9	5	2	228	22	149	642	20	5	29	18			18		12							1	2週前
3週前	16	4	3	189	18	172	545	14	9	20	22		1	18		23	1						2	3週前
年 齢 別																								0
				12			1				2													1-4
				20			12	1			5													5-9
	1			32	4		54	3		1														10-14
		1		19	1	5	42	2		1				2		1								15-19
				9	3	5	41	2						3										20-24
				11	2	13	38			1				1										25-29
				2		10	21							1										30-34
	1	1				13	13	3		3				2										35-39
				1	1	15	9	2		3				1										40-44
	2			1		3	9	2																45-49
						5	3			1														50-54
	2	1				7	25	1		1														55-59
	2	1						1						1										60-64
	5	4					11								1									65-69
	3															3								70-
	3	1														1								
	3	1														1								

定点当たり報告数

四国中央	.4	-	-	1.3		2.3	6.3	1.7		.3				1.0	-	-								四国中央
西 条	.5	-	-	4.0	.2	.8	9.5	.3		.3	.3			.2										西 条
今 治	.3	-	-	4.4	1.2	2.0	3.6	.4		.4	.6					3.0								今 治
松 山 市	.2	-	-	2.4	.3	1.3	8.9	.3		.3	.2					.3	-	-	-	-	-	-		松 山 市
中 予	.6	-	-	2.3	.3	5.8	4.5	.3		.5				.3										中 予
八 幡 浜	.3	-	-	2.8		3.0	8.8	.8		.3				.8		2.0								八 幡 浜
宇 和 島	.1	-	-	2.8		1.3	8.5	.3						.8										宇 和 島
愛 媛 県	.3	-	-	2.9	.3	2.1	7.5	.5		.3	.2			.3		.8								愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点		61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点		37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点		8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点		6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月6日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2015年 第52週 (2015.12.21 ~ 12.27)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点			基幹定点									
	インフルエンザ	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)		
		迅速検査A型	迅速検査B型																							
患者報告数																										
保健所別	四国中央	3	3		8	10	15	1							7	-	-				1				四国中央	
	西条	3			21	1	15	140	3		1	1			1										西条	
	今治				57	2	23	33	3		12	3					5				2				今治	
	松山市	5	5		24	5	27	258	7	1	13	4			1		4	-	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予	3			21		58	107	1	2	5	2										2			中予	
週推移	八幡浜				22		13	28	2		5	2			3		1								八幡浜	
	宇和島	2	1	1	14	3	9	34																	宇和島	
	愛媛県	16	9	1	167	11	155	615	17	3	36	12			12		10				5				愛媛県	
	1週前	9	5	2	228	22	149	642	20	5	29	18			18		12				1				1週前	
2週前	16	4	3	189	18	172	545	14	9	20	22			1	18		23	1			2			2週前		
3週前	2	1		173	12	150	410	10	4	22	25	1	3	14		20			1		2			3週前		
年齢別	0-5ヶ月				18		4																		0	
	6-11ヶ月				22	1	25					5										4			1-4	
	1	1		54	6	5	121					5					1							5-9		
	2	2	1	28	1	6	107	1	1	1											1			10-14		
	3	1	1	17		13	65	2		3	2				2		1							15-19		
	4			14		23	59	4	1	6					2									20-24		
	5	3	3	8	2	26	46	2		7					3									25-29		
	6			4		14	49	1	1	7														30-34		
	7					20	18	3		3					2		1								35-39	
	8				1	14	25	2		3					1										40-44	
	9					10	23	2		3					1										45-49	
	10-14	2	1		1	20	45			3															50-54	
	15-19	1	1				3																		55-59	
	20-29 ⁵⁾	1			1	4	25								1										60-64	
	30-39																2								65-69	
	40-49	3	2																						70-	
	50-59																2									
60-69																1										
70-79 ⁶⁾																2										
80-	2															2										

定点当たり報告数

四国中央	.6	-	-	2.7		3.3	5.0	.3						2.3	-	-				1.0				四国中央
西条	.3	-	-	3.5	.2	2.5	23.3	.5		.2	.2			.2										西条
今治		-	-	11.4	.4	4.6	6.6	.6		2.4	.6					5.0				2.0				今治
松山市	.3	-	-	2.2	.5	2.5	23.5	.6	.1	1.2	.4			.1		1.3	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予	.4	-	-	5.3		14.5	26.8	.3	.5	1.3	.5													中予
八幡浜		-	-	5.5		3.3	7.0	.5		1.3	.5			.8		1.0				2.0				八幡浜
宇和島	.3	-	-	3.5	.8	2.3	8.5																	宇和島
愛媛県	.3	-	-	4.5	.3	4.2	16.6	.5	.1	1.0	.3			.3		1.3				.8				愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点		61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点		37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点		8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点		6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月5日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2015年 第51、52週 (2015.12.14 ~ 12.27)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	
愛媛県	.1	6.2	.6	4.0	17.4	.5	.1	.8	.5			.5		1.5				.2		
近畿県	香川県	.0	5.9	.4	1.3	8.0	.2		.4	.3	.0		.4					1.0		
	徳島県	.2	5.3	1.2	1.4	7.3	1.2		.5	.6		.0	.7							
	高知県	.1	.7	.3	2.4	8.2	.2		.4	.2	.0		.4		.3	.1		1.0	.5	
	全 国	.5	2.2	.7	3.5	10.7	.9	.1	.7	.4	.0	.0	.9	.0	.9	.1	.0	.0	.8	.0
51週	北海道	1.5	2.0	.9	7.0	5.2	1.0	.3	2.2	.3	.0	.1	1.8		.4	.4	.0	.7		
	東北	.8	1.9	.5	3.9	8.1	1.0	.2	.9	.5	.0	.0	.6		.5	.0	.0	.6		
	関東	.4	1.4	.7	3.4	12.7	1.1	.1	.5	.4	.0	.0	.9	.0	1.1	.1	.0	1.0	.0	
	甲信越北陸	.6	3.1	1.1	3.9	10.1	.8	.2	.6	.5	.0	.0	1.1		.6		.0	.8	.0	
	東海	.3	2.5	.6	3.7	10.9	.6	.1	.7	.3	.0	.0	.6	.0	.3		.1	1.1	.1	
	近畿	.4	3.4	.6	2.6	10.1	.8	.1	.6	.4	.0	.0	.7	.0	.5	.2	.0	.1	1.0	
	中国四国	.2	3.3	.7	3.1	10.4	.5	.1	.7	.4	.0	.0	.7	.0	.8	.1	.0	.0	.7	.1
	九州沖縄	.3	1.3	.8	3.7	10.5	.9	.1	.9	.6	.0	.0	1.7		1.9	.0	.0	.1	.5	

(12.24集計)

愛媛県	.3	4.5	.3	4.2	16.6	.5	.1	1.0	.3			.3		1.3				.8	
近畿県	香川県	.1	4.2	.9	.8	8.9	.5		.8	.4			.3		.6		.2	.6	
	徳島県	.8	3.4	.4	1.4	9.1	.7	.3	.5	.7			.3		.5	.4		.4	
	高知県	.0	1.0	.1	3.0	10.0	.3	.1	.4	.4		.0	.9			.1		.3	.3
	全 国	.8	1.8	.6	3.1	10.1	.8	.1	.8	.4	.0	.0	.9	.0	.9	.1	.0	.0	.7
52週	北海道	2.4	1.8	.8	6.3	5.3	.8	.3	2.2	.3	.0	.1	2.0		.5	.3	.0	.9	
	東北	1.5	1.3	.6	3.6	7.8	.9	.1	1.1	.4	.0	.0	.5		.5	.0		.5	
	関東	.6	1.1	.6	3.0	12.0	1.0	.1	.6	.4	.0	.0	.8	.0	1.1	.0	.0	.8	.0
	甲信越北陸	.8	2.3	1.0	3.5	9.6	.7	.1	.6	.4	.0	.0	1.1	.0	.6		.0	.8	.1
	東海	.5	2.0	.5	3.0	9.9	.6	.2	.7	.3	.0	.0	.5	.0	.4	.0	.0	1.0	.1
	近畿	.7	2.9	.6	2.1	9.1	.7	.1	.7	.4	.0	.0	.6	.0	.5	.2	.0	.6	.0
	中国四国	.4	2.5	.6	2.9	10.9	.5	.1	.9	.4	.0	.0	.7		.9	.2	.0	.4	.0
	九州沖縄	.6	1.4	.8	3.3	9.9	.9	.1	1.0	.5	.0	.0	1.7	.0	1.8	.1	.1	.7	

(1.5集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

